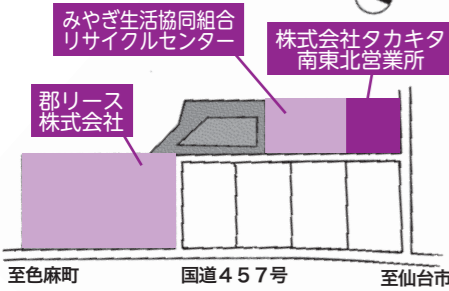




3月24日(木)、大衡工業団地に進出した株式会社タカキタの南東北営業所(白石義文営業所長)の竣工式が執り行われました。萩原村長、宮城県及び宮城県土地開発公社の方々など多数の来賓出席のもと式が開かれ、松本充生社長からは「大衡村の農業発展に微力ではあるが、貢献していきたい。」と挨拶がありました。

## 株式会社タカキタ 南東北営業所竣工



- 営業所概要**
- ①会社名 株式会社タカキタ南東北営業所
  - ②所在地 大衡字尾西 373 番地 8
  - ③事業内容 農業機械の物流・営業販売
  - ④用地面積 3,500.95 ㎡
  - ⑤建物面積 509.60 ㎡
  - ⑥従業員数 5名

## 春の交通安全県民総ぐるみ運動

4月6日(水)から4月15日(金)までの10日間、「春の交通安全県民総ぐるみ運動」が展開されます。

運動の基本として「子どもと高齢者の交通事故防止」を掲げ「自転車の安全利用の推進」、「後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」、「飲酒運転の根絶」を重点に運動を展開します。

期間中、村内の主要交差点で街頭キャンペーンを行うことにしています。

運転者はもちろん一人ひとりが交通ルールと交通マナーを守り、交通事故防止に努めましょう。

### ～重点運動の主な内容～

- 自転車を運転する際には、傘差し、スマートフォン使用、イヤホン使用等はやめましょう。
- 後部座席に乗る場合でも、シートベルトは締めましょう。
- 事故時の被害軽減を図るため、チャイルドシートは必ず着用しましょう。
- 飲酒運転は極めて悪質・危険な犯罪です。「飲酒運転を絶対にしない、させない」という強い意志を持ち、飲酒運転を根絶しましょう。



## 4月10日(日)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

悲惨な交通事故は後を絶ちません。みんなの願いである「交通事故のない安心・安全な社会」を築くため、お互いに注意し、交通事故防止に努めましょう。

## 春の農作業安全確認運動実施中

田起こしや田植え等、農作業が本格化します。全国で毎年多く発生している農作業事故を減らすため、事故が多発する春の作業時期に合わせ農作業安全確認運動が3月から5月までの期間で実施されています。村では、死亡事故原因1位の「乗用型トラクターの事故防止」を重点に農作業安全確認運動を推進しています。

### ◆運動の重点事項

- ・フレーム付きトラクターではシートベルトの着用を徹底しましょう。
- ・転落・転倒が起こりそうな場所の確認を徹底しましょう。
- ・道路走行時には必ずブレーキペダルの連結確認を徹底しましょう。

### ■問い合わせ先

産業振興課  
341-8514



## 新行政区「ときわ台」誕生



4月1日(金)、衡中東地区の人口及び世帯数の増加に伴い、衡中東地区から分割した、新たな行政区として「ときわ台地区」が誕生しました。「ときわ台地区」の範囲は「大衡村ときわ台」と現在造成中の塩浪地区住宅団地に居住される皆さんになります。

なお、3月1日現在のときわ台の世帯数及び人口は、トヨタ自動車東日本株式会社の独身寮を含め153世帯377名となっています。



【ときわ台団地の様子】



【新しい集会所】

## 「コミュニティ助成事業で「ときわ台集会所」の備品を購入しました。

ときわ台集会所の備品が、「コミュニティ助成事業(宝くじ助成金)」を受け整備されました。

この事業は、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として行っているものです。

### 整備された備品一覧

会議用テーブル	15台
イス	45脚
イス(折りたたみ)	60脚
イス収納用台車	2台
座卓テーブル	3台
冷蔵庫	1台
ストーブ	2台
テレビ	1台
テレビ用アンテナ	1基
座布団	20枚

